

県民の友

6

Jun. 2026
No.1054

特集
1

世界にひらく空と海
広がる和歌山の未来



熊野白浜リゾート空港に着陸した
ジェット機と出迎える地上スタッフ

Contents

特集2 次世代を担う企業を育て、地域に活力を! P06
県からのおしらせ P08

県立施設のイベント情報 P12
和歌山県ええとこ、再発見 [有田川町] P14

世界にひらく空と海 広がる和歌山の未来

空の玄関口として発展を続ける南紀白浜空港(愛称:熊野白浜リゾート空港)と、国内外から多くの観光客を迎えるクルーズ客船。この特集では、和歌山の発展のカギとなる空港の利用促進やクルーズ客船の受入に取り組む方の姿、そして県の取組を紹介します。 港湾空港振興課 ☎073-441-3154 ☎073-433-4839



空

株式会社南紀白浜エアポート
代表取締役社長
岡田 信一郎 さん

空の玄関口 熊野白浜リゾート空港

地域とともにあゆむ

熊野白浜リゾート空港ならではの強みは？

熊野白浜リゾート空港の最大の強みは、東京から約1時間で到着できる圧倒的なアクセスの良さです。空港から市街地や観光地まで車で5分、空港自体もコンパクトなので、「飛行機を降りたらすぐ温泉」というほかにはない利便性があります。

空港と地域の関係は？

空港が抱える課題を地元の企業や学生と一緒に解決を試みるなど、積極的に地域との連携に取り組んでいます。熊野白浜リゾート空港では、空港DXに力を入れており、地元の農機具会社と連携して、自動草刈りロボットを導入するなどの取組を進めています。

ほかにもバードストライク*対策を県立田辺高校の生徒と考えており、これがうまくいけば和歌山発の取組として全国の空港に展開できる可能性もあると思っています。

また今後は、羽田空港との定期便を現在の1日3往復から4往復へ増便することをめざすほか、海外からのチャーター便の誘致も進めることで紀南地域の発展にさらに貢献できる空港をめざしていきたいと考えています。*航空機へ鳥が衝突すること。

県民の皆さんへのメッセージをお願いします

県民の皆さんには、和歌山の魅力を改めて感じていただけたらうれしく思います。実際に県民の方とお話すると、「和歌山には何もない」とおっしゃる方もいらっしゃいますが、決してそのようなことはありません。熊野古道をはじめ、温泉や美しい海岸、豊かなフルーツや新鮮な魚介といった食の魅力など、和歌山には世界に誇れる資源が数多くあります。

こうした魅力を、「和歌山は良い所だからぜひ来てください」と、ぜひ県外の方にも伝えていただければと思います。そして、空港を利用して和歌山を訪れる方が、これからさらに増えていくことを願っています。



和歌山市クルーズ客船受入協議会
(事務局:和歌山市観光課)
北野 勇貴 さん

港からまちへクルーズ船が運ぶ活気

クルーズ客船が地域に与える影響は？

クルーズ客船の乗客の方がまちで買い物や観光を行い、公共交通機関等を利用することで、地域での消費促進や外貨獲得につながっています。

また、港では県産品の販売を行い、地元事業者が出店できる仕組みを整えるなど、地域との連携も進んでいます。

クルーズ客船受入の取組内容や課題は？

和歌山を訪れる乗客の皆さんを温かく迎えるため、和歌山下津港では、次の3つの取組を行っています。

1つめは、ボランティアによる観光案内です。港やシャトルバスの乗降場所において、登録ボランティアの皆さんが英語や中国語での案内を実施するなど、受入体制の充実を図っています。

2つめは、クルーズ客船のお見送りイベントです。出港時には、高校生の書道パフォーマンスや地元の子どもたちによる合唱イベントで乗客をお見送りしています。



書道パフォーマンス

3つめは、和歌山市内での消費促進です。市内の飲食店や土産物店等を専用チラシで紹介するなど、まちでの消費活性化に取り組んでいます。

乗客へのアンケートからは、和歌山市内での史跡や景観の観光がまだまだ中心となっており、買い物や飲食などの消費については、なお伸びしろがあることが明らかになりました。

県民の皆さんへのメッセージをお願いします

港では県産品の物販や、出港の際のお見送りイベントを行っていますので、県民の皆さんも、ぜひ気軽に港へ足をお運びください。地域全体で歓迎ムードをつくることで、さらに和歌山への寄港が増え、地域の豊かさにつながっていけばと考えています。



熊野白浜リゾート空港のあゆみと進化

県の産業や経済を支える重要な交通拠点となっている熊野白浜リゾート空港。県では、より多くの方にこの空港を利用してもらえるよう、さらに大型の航空機を受け入れるための滑走路の延伸や、定期便化を見据えた国際チャーター便の誘致を進めてきました。

また、貨物輸送の実証実験などの新たな試みにも挑戦し、空港が県の未来を支える拠点になるよう取り組んでいます。

熊野白浜リゾート空港のあゆみ

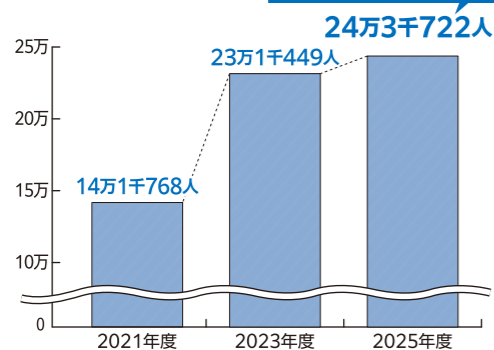
- 1968年 「南紀白浜空港」として開港。プロペラ機のみ就航。
- 1996年 場所を移転し、滑走路を1,800mに延伸。プロペラ機よりも大きなジェット機の就航が可能に。
- 2000年 滑走路を2,000mに延伸。より大型のジェット機の就航が可能に。
- 2019年 空港運営を民営化。(株)南紀白浜エアポートが運営を開始。
- 2023年 国際線ターミナルビルにおいて、国際チャーター便の受入を開始。
- 2024年 空港の愛称を「熊野白浜リゾート空港」に決定。



空港の利用者数の推移(人)

※チャーター便含む

過去最多を記録!



国際線ターミナルビルの2階にあるロビーラウンジ



新瀧空港を拠点とするトキエアのチャーター機

国内外と和歌山をむすぶチャーター便の広がり

航空会社や旅行会社と連携して、国内外のチャーター便の誘致活動を行っています。海外からの旅行客には、県内を巡って和歌山の自然や文化に直接触れてもらう機会も提供し、和歌山の国際的な知名度向上にもつなげています。

今後もさまざまな地域のチャーター便運航を実現させ、交流人口の拡大や地域の魅力発信を進めます。

空港周辺とのアクセスを強化

空港と周辺地域とのアクセスを強化し、空港利用者の利便性向上を図るため、空港と近隣の主要スポットを結び連絡バスを実証運行しています。

運行本数：1日3往復 計6便
 停車場所：紀伊田辺駅(田辺市)、朝来駅周辺(上富田町)、白浜駅(白浜町)など 計14か所



詳しくはこちら



地域産品の新しい流通のカタチ

新鮮さと食感が特徴的な地元特産品「モチガツオ」を首都圏へ届ける実証実験を昨年度から開始しました。実験では鮮度を保ったままモチガツオを運ぶことに成功し、今後は協力企業を募るなどビジネス化の実現をめざしています。

また、空輸に適した新鮮なみかんやイチゴ等の農林水産物や精密機器等の工業製品の開拓も進め、空港が「地域産業を支える物流拠点」としても発展できるよう取り組んでいきます。



地元で水揚げされたカツオ

「熊野白浜リゾート空港サポーターズクラブ」がリニューアル!

熊野白浜リゾート空港に興味・関心のある方、空港を応援して下さる方に空港の魅力を知ってもらい、発信してもらうことを目的として、「熊野白浜リゾート空港サポーターズクラブ」をリニューアルしました。会員の方は、最新のキャンペーン・イベント情報の取得や空港内コワーキングスペースが無料で利用可能になります。

詳しくはこちら



クルーズ客船寄港で生まれるにぎわい

近年、和歌山県に寄港するクルーズ客船が増えています。2025年には過去最多の39隻の寄港を記録しました。寄港地域での誘客の取組も活発化し、訪れた人と地域住民との交流も増えています。

主な受入港 ()内は昨年の寄港数

和歌山下津港(18回)
和歌山市内や高野山方面への旅行客が多く訪れます。

日高港(1回)
能の演目で有名な道成寺をはじめ、歴史的な観光スポットへのアクセス良好。

新宮港(18回)
熊野古道などを周遊でき、自然や文化を求める旅行者に人気。



さらなる受入拡大

クルーズ客船の寄港が増えている一方で、港では貨物船も受け入れているため、スケジュールに十分な余裕がないことが課題となっています。県では、さらにクルーズ客船を受け入れるために、大型船が直接着岸できない港湾や漁港でも、小型の船に乗り換えて上陸するなどの取組を地元と調整しながら進めています。



田辺漁港に寄港した小型船

今後の寄港予定の例

7月1日(水)	和歌山下津港	三井オーシャンフジ
8月18日(火)	和歌山下津港	ダイヤモンド・プリンセス
9月21日(月)	日高港	三井オーシャンサクラ
10月4日(日)	新宮港	スター・シーカー

和歌山下津港に寄港したダイヤモンド・プリンセス



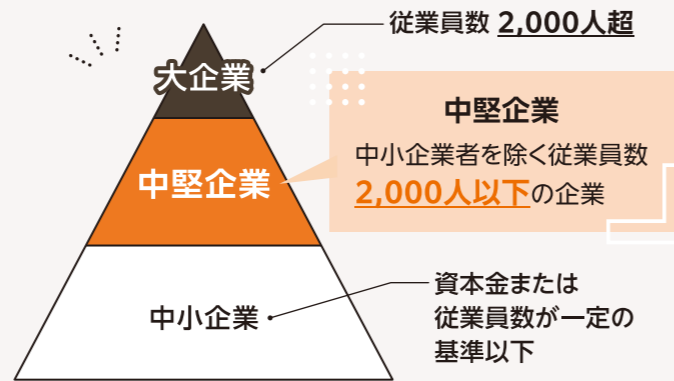
次世代を担う企業を育て、地域に活力を!

県では、地域に根ざし、地域経済や地域課題解決に大きなインパクトを与える企業を生み出すための総合的な取組を進めています。県内から全国・世界へと羽ばたき地域を力強く牽引する「100億企業」や「中堅企業」への成長支援に加え、近年注目を集めている、地域の複雑な課題をビジネスの力で解決に導く「ローカル・ゼブラ企業」の創出を重点的に後押ししています。 企業振興課 ☎ 073-441-2760 ☎ 073-424-1199

SEC. 01

新たな「100億企業」、「中堅企業」の創出 ～地域経済の新たなエンジンに～

国内外の需要開拓や積極的な投資を通じて「地域経済の中核」となる新たな「100億企業」や「中堅企業」を数多く創出するため、大幅な売上拡大などをめざす企業に向けた支援プログラムを今年度より新たにスタートしました。



100億企業 売上高100億円を超える企業

100億企業や中堅企業が増えると

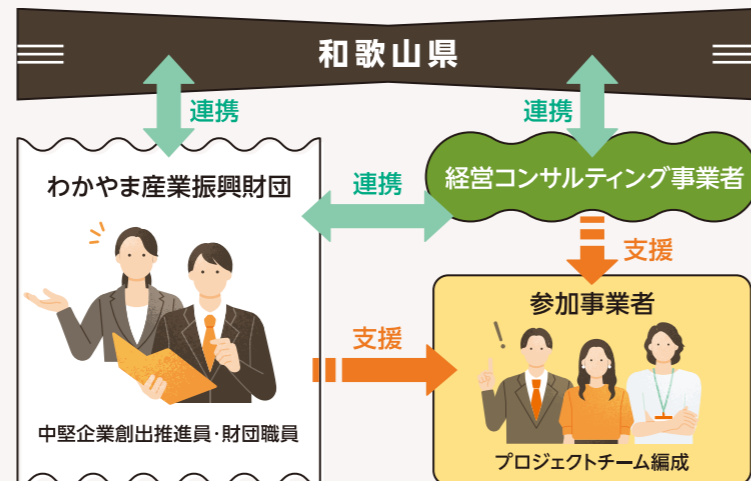
- 地元企業同士での取引が増え、県内の経済が活性化
- 地元での就職先や働ける場が増加
- 企業の地域貢献活動が活発になり、より良い生活環境に

支援内容

わかやま産業振興財団やコンサルティング事業者と連携し、特に重要な経営課題や力を入れて取り組むべき分野を特定し、それらを基に「100億企業」や「中堅企業」への成長に向けた中長期的な視点にたった成長戦略の策定等を支援します。



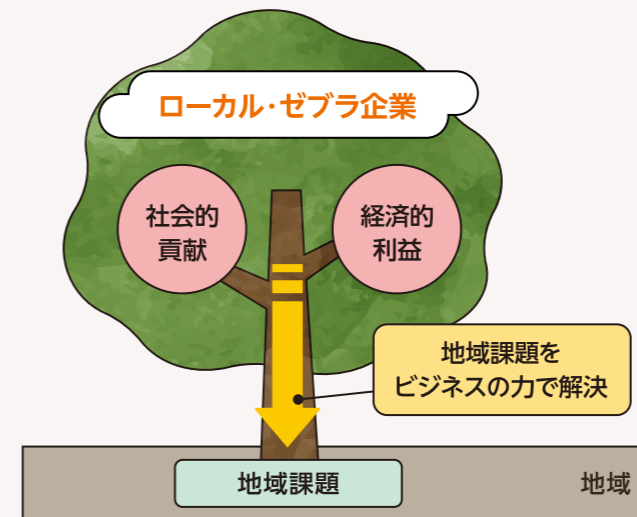
詳しくはこちら



SEC. 02

地域課題起点のビジネスに取り組む ローカル・ゼブラ企業の創出 ～地域課題解決の新たな担い手に～

「ローカル・ゼブラ企業」は、高齢化や人口減少などの社会の変化に起因する多様かつ複雑な地域課題をビジネスで解決し、同時に安定した収益もめざす企業のことです。社会への貢献と経済的な利益を両立し、地域に新しい活力や価値を生み出す存在として注目されています。



支援内容

- **連続講座**
ローカル・ゼブラ企業としての将来像やビジネスモデルの構築・資金調達方法などを体系的に学ぶ連続講座を開催
- **アクセラレーションプログラム**
参加者一人一人の経営課題や収益モデルに対して、経験豊富な先輩起業家などが6か月間にわたり個別伴走を行い成長を支援

詳しくはこちら ▶



ローカル・ゼブラ アクセラレーションプログラム

参加企業の声

看 看護師として20年間働く中で、こどもの体調不良で親が仕事を休まざるを得ないという社会の状況に課題を感じ、起業して訪問型病児保育事業をはじめました。しかし制度の壁や収益モデルづくりに悩んでいたため、先輩経営者から学びたいと考え、アクセラレーションプログラムに参加しました。プログラムでは事業と徹底的に向き合うことになり、途中で「やめたい」と思うこともありましたが、最終的に「訪問型病児保育を中心に据えた収益モデル」を構築できたことは大きな成果でした。6か月で経営者としての視点が育ち、事

業への覚悟も強まりました。また、こどもの体調不良で親が仕事を休む問題は「家庭の問題」ではなく「社会全体の問題」であり、それを解決したいという思いを改めて強くしました。

プログラムへの参加を検討している方には、覚悟を持って挑めば大きく成長できるプログラムだとお伝えしたいです。

訪問型病児保育 アムレット
福田 彰美 さん



User's Voice

県からのお知らせ

県庁・県教育庁 ☎073-432-4111(代表)
 郵送:〒640-8585 ○○課あて(住所不要)

時…期日・時間 場…場所・会場 対…対象・資格 定…定員 費…費用
 条…条件など 受…受付期間 申…申込・応募方法 問…問い合わせ
 電…電話 伝…FAX 電…Eメール ④…WEBサイトを検索

掲載のイベントは、中止や延期になる場合があります。詳しくは主催者にお問い合わせください。

イベント・講座

叱る依存はとめられる?! -「叱る」に振り回されている あなたに-

「叱る」の本質に気づき、その依存から脱して適切な対応を考える講演会
 時 6月30日(火) 14:00~16:00
 場 ビッグ愛(和歌山市)
 定 100人(先着順)
 受 ~6月16日(火)
 申 電話、WEBまたは氏名、住所、電話番号を郵送、FAX、Eメール
 問 (公財)県人権啓発センター
 〒640-8319 和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛
 電 073-435-5420
 伝 073-435-5421
 電 shikaru-j@w-jinken.jp



イベント・講座

国際ヨガDAY in 和歌山2026

時 6月13日(土) 9:00~11:00
 場 ビッグウエーブ(和歌山市)
 定 400人(先着順)
 問 県スポーツ振興財団事業振興課
 電 073-433-0035
 伝 073-433-4181

イベント・講座

輝け・病気の子どもたち! リゾートキャンプ(ミニキャンプ)

「和歌山県難病の子ども家族会」が主催する室内イベント
 時 8月22日(土) 12:30~
 場 ビッグ愛(和歌山市)
 定 28家族程度(選考)
 費 2,000円/家族
 受 ~7月10日(金)
 申 WEB
 問 県難病・子ども保健相談支援センター
 電 073-445-0520
 伝 073-445-0603

イベント・講座

親子ものづくり&おしごと体験 『わさんぎ』2026

親子でのものづくり、おしごと体験
 時 7月25日(土) 10:00~12:00
 場 和歌山産業技術専門学校(和歌山市)
 対 小学生 ※要保護者同伴
 定 30組(抽選)
 受 6月11日(木)~7月10日(金)
 申 電話、WEBまたは申込書を郵送、FAX、Eメール、持参
 問 和歌山産業技術専門学校
 〒649-6261 和歌山市小倉90
 電 073-477-1253
 伝 073-477-1254
 電 e0607011@pref.wakayama.lg.jp

イベント・講座

おまわりさんの 「たそがれコンサート」

時 6月12日・26日、7月10日・24日、
 8月14日・28日
 いずれも金曜18:00~19:00
 場 県立近代美術館・博物館エントランス広場(和歌山市)
 問 県警察本部広報県民課
 警察音楽隊
 電 073-423-0110



イベント・講座

遊びのサポーター養成講座

成長発達における遊びの大切さを学び、長期療養が必要な子どもを支援するボランティアを養成
 時 6月27日(土) 13:30~16:30
 場 マルコーホーム中央コミュニティセンター(和歌山市)
 定 40人(先着順)
 受 ~6月22日(月)
 申 WEB
 問 県難病・子ども保健相談支援センター
 電 073-445-0520
 伝 073-445-0603

イベント・講座

保育つき読書の時間

子どもを預けて読書でリフレッシュ
 時 7月16日(木) 10:00~12:00
 場 ビッグ愛(和歌山市)
 対 保護者と子ども(6か月~未就学児)
 定 10組(先着順)
 受 ~7月5日(日)
 申 電話または氏名、住所、電話番号等を郵送、FAX、Eメール、持参
 問 県ジェンダー平等推進センター
 〒640-8319 和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛
 電 073-435-5245
 伝 073-435-5247
 電 libre@sirius.ocn.ne.jp

イベント・講座

子育て支援員研修

保育や子育て支援の仕事に携わる方、携わりたい方向けの全国共通研修制度
 時 7月19日(日)から順次開催
 受 6月1日(月)~6月26日(金)
 申 WEB
 問 NPO法人ホッピング
 電 080-7807-9248



イベント・講座

こけだま 観賞植物の苔玉教室

時 6月27日(土) 10:00~12:00
 場 河西緩衝緑地(和歌山市)
 定 30人(先着順)
 費 2,000円
 受 6月13日(土)13:30~定員に達するまで
 申 電話または氏名、住所、電話番号をFAXまたは来館
 問 河西緩衝緑地管理事務所
 電 073-451-8355
 伝 073-451-7868

河西緩衝緑地

イベント・講座

県立産業技術専門学校 オープンキャンパス

(1)和歌山学院
 時 7月11日(土) 9:30~12:00
 場 和歌山産業技術専門学校(和歌山市)
 問 和歌山産業技術専門学校
 電 073-477-1253
 伝 073-477-1254
 (2)田辺学院
 時 7月11日(土) 9:30~11:30
 場 田辺産業技術専門学校、
 情報交流センターBig・U(田辺市)
 問 田辺産業技術専門学校
 電 0739-22-2259
 伝 0739-22-3123
 (1)(2)共通
 受 ~7月9日(木) 13:00
 申 電話、WEBまたは申込書をFAX

イベント・講座

和歌山しごとマッチングEXPO

県内企業50社以上が集まる、合同企業説明会を開催
 時 6月28日(日) 13:00~16:00
 場 ホテルグランヴィア和歌山(和歌山市)
 受 ~6月27日(土)
 申 WEB
 問 労働政策課
 電 073-441-2807
 伝 073-422-5004



イベント・講座

福祉・介護・保育の就職フェア わかやま

時 7月7日(火) 13:00~16:00
 場 ビッグ愛(和歌山市)
 対 福祉・介護・保育現場への就職を希望する方
 問 県福祉人材センター「ハートワーク」
 電 073-435-5211
 伝 073-435-5209

イベント・講座

失語症者向け意思疎通支援者養成研修

時 7月11日(土)~令和9年1月16日(土)
いづれも土曜(全10回)
場 県勤労福祉会館プラザホープ、ふれ愛センターなど(和歌山市)
次 以下の要件を全て満たす方
(1)受講後、意思疎通支援者として活動できること
(2)県内に住まはたは県内に生活拠点を有する18歳以上
定 10人(先着順)
受 ~7月3日(金)
申 電話、WEBまたは申込書を郵送、Eメール
問 紀和病院リハビリテーション部
〒648-0085 橋本市岸上18-1
TEL 0736-34-1317
FAX 0736-34-2614
wst_comm_sprt@yahoo.co.jp



イベント・講座

パラスポーツ指導員養成講習会(初級)

時 7月18日(土) 9:30~18:00・19日(日) 9:00~18:00・20日(祝) 9:00~18:30
場 県障害児者サポートセンター(和歌山市)
対 県内在住・在勤・在学の18歳以上で3日間全ての講習に参加できる方
定 30人(抽選)
費 3,500円(テキスト代)
受 ~7月3日(金)
申 申込書を郵送、Eメールまたは持参
問 県障害者スポーツ協会
〒641-0014和歌山市毛見1437-218 県障害児者サポートセンター内
TEL 073-445-7314
FAX 073-446-0036
wssk@nike.eonet.ne.jp

イベント・講座

身体障害者ICTボランティア養成講座

外出困難な在宅の身体障害者に、パソコン等の操作支援を行うボランティアを養成
時 6月20日(土)・21日(日)
いづれも9:30~15:30
場 ビッグ愛(和歌山市)
定 5人(先着順)
受 ~6月12日(金)
申 電話または氏名、住所、電話番号を郵送、FAX、Eメール
問 県点字図書館
〒640-8319 和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛
TEL 073-488-5721
FAX 073-488-5731
wakaten@wakaten.jp



イベント・講座

要約筆記者養成講座

時 【手書きコース】7月23日(木)~令和9年3月11日(木) 全10回
【パソコンコース】7月9日(木)~令和9年3月11日(木) 全11回
場 串本町文化センター
定 各12人(抽選)
費 4,500円(テキスト代)
受 ~6月30日(火)
申 電話または申込書を郵送、FAX、Eメール
問 県聴覚障害者情報センター
TEL 073-421-6311
FAX 073-421-6411
w.d.center@watyosyokyo.or.jp

募集

文化表彰・名匠表彰

文化や伝統技術の向上発展に功績のある表彰候補者を募集
受 ~6月30日(火)
申 申込書と必要書類を郵送、持参
問 文化学術課
TEL 073-441-2050
FAX 073-436-7767

試験

県文化財専門員

時 7月12日(日)
場 和歌山城ホール(和歌山市)、明治学院大学(東京都港区)
対 埋蔵文化財担当:昭和62年4月2日以降に生まれた人で、次のいずれにも該当する人
(1)大学(大学院を含む。短期大学は除く。)において、埋蔵文化財に関わる考古学等の課程を卒業(修了)した人もしくは令和9年3月に卒業(修了)する見込みの人
(2)博物館法に規定する学芸員の資格を有する人または令和9年3月末までに取得見込みの人
建造物担当:昭和62年4月2日以降に生まれた人で、大学(大学院を含む。短期大学は除く。)において、建築学等の課程を卒業(修了)した人もしくは令和9年3月に卒業(修了)する見込みの人
受 6月1日(月)~6月22日(月)
申 申込書を郵送、持参
問 文化遺産課
TEL 073-441-3730
FAX 073-441-3732

試験

県立看護師養成所 専任教員

時 7月25日(土)
場 県民文化会館(和歌山市)
定 採用予定人数:3人程度
対 昭和40年4月2日以降に生まれた人で、看護師免許を取得し、5年以上業務に従事した人、または専任教員として必要な資格要件を満たす人
受 6月16日(火)~6月30日(火)
申 申込書を郵送、持参
問 医務課
TEL 073-441-2605
FAX 073-424-0425



試験

消防設備士

時 8月23日(日) 9:00~
場 受験票で通知(和歌山市、田辺市)
対 試験区分:甲種特類・全類、乙種全類
費 甲種6,600円、乙種4,400円
受 6月22日(月)~29日(月)消印有効
申 WEBまたは申込書を郵送、持参
*WEBより受付の場合は、最終日23:59に申込手続きが完了している受験申請が有効。
問 消防試験研究センター 和歌山県支部
〒640-8137 和歌山市吹上2-1-22 日赤会館
TEL 073-425-3369
FAX 073-425-1996



試験

介護支援専門員 実務研修受講試験

時 10月11日(日) 10:00~
場 ビッグ愛(和歌山市)、情報交流センターBig・U(田辺市)
費 8,400円(受験手数料)
受 ~6月19日(金)
申 申込書を郵送(所定の封筒を使用、簡易書留)
問 県社会福祉協議会
〒640-8545 和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛
TEL 073-425-6620
FAX 073-435-5209

その他

近畿2府4県路上軽油採取調査強化月間

不正軽油による脱税を追放するため、近畿2府4県では、採取調査などを集中的に実施します。環境汚染にもつながる不正軽油に関する情報をお寄せください。
問 不正軽油110番
TEL 0120-258-174

その他

熊野白浜リゾート空港をお得に利用してみませんか?

(1)熊野白浜リゾート空港 旅トクキャンペーン
熊野白浜リゾート空港発着のJALじゃらんパック(航空券+宿泊)を対象にお得なクーポンを配布します。当該クーポンは、和歌山県から首都圏や北海道へ向かう方と、首都圏や北海道から和歌山県へ来る方の双方を対象としています。
問 クーポン獲得・予約対象期間:
~7月16日(木)
*予定枚数に達し次第終了
出発対象期間:~7月17日(金)



(2)ビジネス利用応援キャンペーン

商工会、商工会議所の会員かつ空港のサポーターズクラブ加入の事業者を対象に、利用促進キャンペーンを実施しています。5月11日(月)~7月31日(金)
搭乗分、羽田線片道あたり5,000円をキャッシュバック!



(1)(2)共通

問 熊野白浜リゾート空港地域振興委員会(港湾空港振興課内)
TEL 073-441-3154
FAX 073-433-4839



その他

土砂災害防止施設の点検

県が設置したげけ崩れ防止施設等の点検を行います。点検にあたりご自宅等の敷地に入らせていただく場合があります。
時 6月~令和9年3月
場 県下の急傾斜地崩壊危険区域および地すべり防止区域
問 砂防課
TEL 073-441-3171
FAX 073-441-3173

その他

6月は「環境月間」です

毎年6月は環境保全についての関心と理解を深め、環境の保全に関する活動を行うことを目的とした環境月間です。県でも環境月間に合わせて、さまざまな箇所環境保全に対する関心を高めるための活動が行われます。県民の皆様におかれましても、一人一人が自らの生活や行動を見直し、できることから環境問題に取り組んでいただければと思います。環境月間中の活動については、県のホームページに掲載している「環境月間関連行事」をご覧ください。



その他

6月は不法就労・不法滞在防止のための活動強化月間

警察では、不法滞在者の摘発や不法滞在者を雇用する悪質な事業者等の取締まりを強化しています。「学校へ行かずに働いている留学生がいる」、「オーバーステイの外国人に関する話を聞いた」など、少しでも「不法就労・不法滞在しているのでは?」と思うことがあれば、どんな情報でも構いませんので、最寄りの警察署などへお知らせください。
問 県警察本部生活環境課・外事課・組織犯罪対策課
TEL 073-423-0110

その他

「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

覚醒剤、大麻、危険ドラッグなどの薬物乱用をなくそう!!
県では、この運動に合わせて、関係団体、関係機関と協力して、啓発ポスターの掲示および国連支援募金への協力の呼びかけ等を実施しています。
時 6月20日(土)~7月19日(日)
問 薬務課
TEL 073-441-2663
FAX 073-433-7118



県立施設のイベント情報

*の施設は入館料が必要です
(高校生以下、65歳以上、障害者を除く)
※県立博物館は7月31日(金)まで工事のため休館

県立近代美術館 *

場 〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14
Tel 073-436-8690 Fax 073-436-1337
休 月曜(祝日の場合次の平日)

MOMAWコレクション

現代の「版」表現

時 ~6月28日(日)

特別展 下村観山展

時 ~7月20日(祝)

県立自然博物館 *

6月24日(水)・7月29日(水)は入館無料

場 〒642-0001 海南市船尾370-1
Tel 073-483-1777 Fax 073-483-2721
休 月曜(祝日の場合次の平日)

はたらくナマコの観察会

時 7月12日(日) 9:00~12:00

場 串本町有田・串本海中公園

対 小学生以上一般(小学生は保護者同伴)

定 30人(抽選) 受 ~6月21日(日)

植物公園緑花センター

場 〒649-6211 岩出市東坂本672

Tel 0736-62-4029 Fax 0736-63-2570

休 火曜(祝日の場合次の平日)

スチールパン教室

時 6月20日(土)・21日(日) 各日
10:00~11:00、
11:10~12:10

定 各回5人(先着順)
費 1,000円 事前申込



竹でテント作り体験

時 6月14日(日)
10:30~13:30
定 4組(先着順)
費 500円/人 事前申込



県立図書館

場 〒641-0051 和歌山市西高松1-7-38

Tel 073-436-9500 Fax 073-436-9501

休 月曜(祝日の場合次の平日)、第2木曜

おはなし会(読み聞かせ・紙芝居)

時 6月13・20日・27日14:00~、7月4日11:00~ いずれも土曜

対 乳幼児とその保護者、絵本に関心のある方

みんなでシネマ

時 6月18日(木) 10:00~
24日(水) 15:00~

定 各回200人(先着順)

デイタイム・コンサート

時 7月3日(金) 12:00~12:30

定 200人(先着順)

県立紀南図書館

場 〒646-0011 田辺市新庄町3353-9
(県立情報交流センターBig・U内)

Tel 0739-22-2061 Fax 0739-22-4733

休 月曜(祝日の場合次の平日)、第2木曜

おはなし会(読み聞かせ・紙芝居)

時 6月21日、7月5日 いずれも日曜
11:00~11:30

定 各回33人(先着順)

アジサイの育て方教室

時 6月21日(日) 9:30~12:00
定 24人(先着順) 事前申込



6月の花ごよみ

アジサイ、モナルダ、バラ、ハナショウブ、スイレン

片男波公園万葉館・健康館

場 〒641-0022 和歌山市和歌浦南

3-1700

Tel 073-446-5553 Fax 073-446-5554

休 月曜(祝日の場合次の平日)

「絵本講座~絵本のよみきかせ」

時 7月11日(土) 13:30~15:00

対 16才以上 定 10人(先着順)

費 500円/人 事前申込

県立紀北青少年の家

場 〒649-7112 かつらぎ町中飯降
1317-3

Tel 0736-22-5530 Fax 0736-22-5531

休 月曜

「平和祈念の合宿」

~戦争を知らない君たち~

時 7月11日(土)~12日(日) 1泊2日

対 小学4~6年生 定 20人(先着順)

費 5,500円~6,340円/人(施設使用料・材料代等)

受 6月1日(月)~27日(土)

動物愛護センター

場 〒640-1251 紀美野町国木原372

Tel 073-489-6500 Fax 073-489-6504

休 火曜

犬・猫の飼い方講習会及び譲渡会

時 (1)6月7日(日)・13日(土)・25日(木)、
7月4日(土)・12日(日)・18日(土)・
22日(水)・26日(日) 飼い方講習会
いずれも11:00~
(2)6月18日(木) 飼い方講習会
11:00~、譲渡会 13:00~

場 (1)動物愛護センター(紀美野町)
(2)新宮保健所串本支所(串本町)

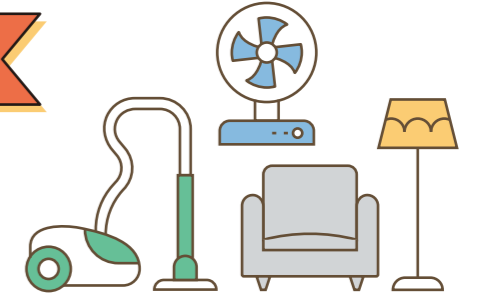
犬猫の譲渡を受けるには講習会の受講が必要です。センターでは譲渡会を常時開催しています。

普段から退蔵品を処分しましょう

退蔵品とは、使われずにしまわれている品物をいいます。

「いつか使うかも」としまわれ、年を経て増える退蔵品は、災害や引越し、遺品整理の際に大量のごみとなって問題を引き起こします。

特に災害時に一斉に廃棄されると、ごみ処理が追いつかず、被災地の復旧を遅らせる恐れがあります。日頃からリユースやリサイクル、計画的な処分をし、処分に迷った物は、譲る・売る・写真で記録して手放すなど、適正な対応を心がけましょう。



主な退蔵品例

家具、寝具、家電、
自転車、ゴルフバッグなど

国 循環型社会推進課

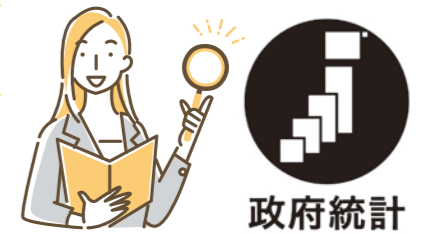
TEL 073-441-2675 Fax 073-441-2685

家計調査にご協力ください

家計調査は、統計法に基づき、総務省が実施している統計調査です。

調査の結果は国や地方公共団体において各種経済施策の基礎資料などとして活用されるほか、民間企業などでも広く活用されています。

調査内容は、統計のためだけに使用し、他の目的のためには使用しません。統計調査員がリーフレットを配布しますので、ご協力をお願いします。



対象の市町村

和歌山市、海南市、田辺市

国 調査統計課

TEL 073-441-2391

Fax 073-441-2386



広告



見慣れた景色、近所のあの場所、実はステキでいっぱいだワン。和歌山のあふれる魅力、地元の「ええとこ」をいっしょに再発見しに行こうワン！



ポップみち

有田鉄道線の跡地を使った、5.2kmの遊歩道だよ。線路跡は坂道が少なく歩きやすいことから誕生したそうだワン。駅舎は全部残っていて、ミロコマチコさん、長谷川義文さん、鈴木のりたけさんなど、なんと20人以上の絵本作家さんがペイントをしてくれているワン。みんなでてくてく歩いてアートの親しんだり、写真を撮って楽しもうワン！

場 有田川町上中島464-7(写真の付近)
所要時間：約30分～3時間



蔵王橋



二川ダムにかかる、長さ約160mの真っ赤なつり橋だよ。ダムができたときに向こう岸の住民が渡れるように作られたという話で、昔は車も通っていたワン。海外の有名な俳優さんがSNSにアップして話題になったよ。絶景とスリルを楽しめる橋だワン。

場 有田川町沼1119
P 有



明恵の里スポーツ公園



大小5つのすべり台がある大型遊具が大人気で、何度も滑りたくなるすべり台だワン。グラウンドは野球やサッカーなどのスポーツや遠足にも利用されているよ。地元では「どんぐり公園」と呼ばれているそうで、地元の人に愛されている公園だワン。

場 有田川町中井原738-2
☎ 0737-32-9981

P 有 WC バリアフリートイレ有



豊臣兄弟と和歌山

歴史とゆかりの地を巡る

現在放送中の大河ドラマ「豊臣兄弟!」。豊臣兄弟と和歌山県は関わりが深く、県内にも2人に縁のあるスポットやエピソードが数多く残っています。ここでは、ドラマの舞台をより身近に感じられる豊臣兄弟ゆかりの地をご紹介します。



その他、
豊臣兄弟ゆかりの地はこちら
「和歌山県公式観光サイト」

豊臣秀長が築城した「和歌山城」

和歌山城は紀州徳川家の居城として知られていますが、初代城主は豊臣秀吉の弟、豊臣秀長です。築城には、秀長の家臣であり、「築城の名手」として知られる藤堂高虎が携わりました。また、「和歌山」という地名は、築城地の「岡山」と、万葉の歌に詠まれた景勝地「和歌の浦」の「和歌」を組み合わせる形でつけられたとされています。所在地：和歌山市一番丁3



日本三大水攻めの1つ「太田城跡」

1585年(天正13年)、秀吉によって水攻めされたことで有名で、備中高松城・忍城の水攻めとともに日本三大水攻めの1つとされています。所在地：和歌山市太田2-3-7(来迎寺内)

人権連載

こころの気づき

ヘイトスピーチについて

ヘイトスピーチとは、特定の国籍や民族であることのみを理由に人を傷つけたり排除しようとする言動のことです。「冗談のつもり」、「みんな言っているから」という気持ちで、誰かを深く傷つけてしまうことがあります。

そうした差別的言動は、特別な場面だけではなくインターネットや日常の何気ない会話の中にも、知らず知らずのうちに紛れ込んでいることがあります。軽い気持ちの一言でも、受け取る側にとっては深い傷となる場合があります。

現在、和歌山県には1万人を超える外国人が暮らしています。在住外国人は、仕事や留学、家族の事情等、さまざまな背景を持って生活しています。特定の国籍や民族としてひとくくりにするのではなく、一人一人が異なる人間であることを認識することが大切です。

自分の言動が誰かを傷つけていないか一度立ち止まって考えてみましょう。また、周囲でそうした言動を見聞きしたときには、安易に同調しないよう心がけることも重要です。

☎ 国際課 ☎ 073-441-2065 ☎ 073-433-1192

「和歌山一番星アワード」認定商品が当たる!



今月の読者プレゼント

胡麻豆腐(4個入り)

抽選で10名様にプレゼント!

白胡麻、本葛、高野山の湧き水のみを原材料に職人が季節や天候を見極めて手作業で仕上げる胡麻豆腐。素材の自然な甘みとうま味が際立ち、高野山の精進文化そのものを味わえます。



☎ 胡麻豆腐 濱田屋 ☎ 0736-56-2343

はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、商品名、今月の「県民の友」の感想を記入し、ご応募ください。

宛先：〒640-8585(住所不要) 広報課プレゼント係
締切：6月22日(月) 消印有効

※個人情報(住所)は賞品の発送業務にのみ使用します。
※当選者の発表は賞品の発送に代えさせていただきます。

インターネットからも応募できます▶

☎ 広報課 ☎ 073-441-2032 ☎ 073-423-9500



「和歌山一番星アワード」は、厳選された認定商品を通して、和歌山の魅力を全国・世界へ発信する制度です。



「県民の友」をリニューアルしました!

より多くの方にとって読みやすい紙面をめざして、「県民の友」をリニューアルしました。

どなたにも読みやすいようにデザインや紙面の構成を見直し、書体や配色といったユニバーサルデザインにも、これまで以上に気を配っています。また、数字や日時を確認しやすいよう記事の文章を横書き中心に整え、あわせて冊子も左とじに変更しました。

スマートフォンからの読みやすさも考え、WEB版「県民の友」もあわせてリニューアルしています。

これからも、県民の皆さまにとって分かりやすく、身近に感じていただける「県民の友」をめざし情報発信に取り組みます。

さまざまな媒体で 県政情報を発信しています

テレビ番組(テレビ和歌山)

- きのくに21
毎週日曜 9:30・[再] 18:00
- 県民チャンネル
毎週月・火・木・金・土曜 21:55
- マンスリー県政 ニュースワイド
毎月最終金曜 20:30

ラジオ番組(和歌山放送)

- 笑顔あふれる和歌山県政~知事とともに~
毎月第4日曜 18:30
- ラジオでお届け!県政最前線
毎週火曜 15:45
- 県庁だより
毎日 11:40・[再]月~金曜18:00

SNS



X



LINE



Facebook



Instagram



YouTube

点字版・音声版 「県民の友」もご活用ください

視覚に障害のある方のために、点字版と音声版(デイジー図書)の「県民の友」も作成しています。ご希望の方は広報課(TEL:073-441-2032)までご連絡ください。音声版はWEBサイトでもお聞きいただけます。



◀「県民の友」
バックナンバー・WEB版
はこちら

